

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東
コード番号 9908 URL <https://www.n-denkei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 幸哉
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 秋山 昌彦 (TEL) 03-5816-3551
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	108,539	3.6	4,431	18.5	4,809	20.4	2,947	1.5
2023年3月期	104,778	14.1	3,740	40.4	3,996	31.9	2,905	29.0
(注) 包括利益	2024年3月期		3,418百万円(3.4%)		2023年3月期		3,305百万円(16.0%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	255.47	253.75	11.2	7.4	4.1
2023年3月期	248.41	247.00	12.0	6.6	3.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △10百万円 2023年3月期 △10百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	66,063	28,198	41.4	2,396.37
2023年3月期	64,110	25,996	39.3	2,179.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 27,358百万円 2023年3月期 25,213百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,604	△764	△3,542	7,611
2023年3月期	△96	△1,240	1,450	8,117

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	30.00	—	45.00	75.00	873	30.2	3.6
2024年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00	918	31.3	3.5
2025年3月期(予想)	—	40.00	—	42.00	82.00		39.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	2.7	1,250	△5.8	1,250	△24.5	850	△25.0	73.67
通期	110,000	1.3	3,500	△21.0	3,500	△27.2	2,400	△18.6	208.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1 社（社名）DENKEI EUROPE GMBH、除外 1 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	11,818,507株	2023年3月期	11,818,507株
② 期末自己株式数	2024年3月期	401,792株	2023年3月期	250,658株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	11,537,874株	2023年3月期	11,695,252株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	89,317	1.6	3,412	8.3	3,918	9.1	2,694	1.9
2023年3月期	87,882	12.6	3,150	42.4	3,593	40.9	2,644	40.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	233.53	231.96
2023年3月期	226.10	224.81

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	55,774	22,356	40.0	1,953.67
2023年3月期	54,210	20,761	38.3	1,793.02

(参考) 自己資本 2024年3月期 22,304百万円 2023年3月期 20,741百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「(5) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(5) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. その他	18
受注の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経営環境は、新型コロナウイルス禍から経済活動が正常化に向けて進む中、景気は一部に足踏みがみられたものの緩やかに回復しました。しかしながら、物価高や人手不足に加え、我が国及び欧米各国の金融政策、中国や欧州の経済停滞、米中対立激化やウクライナ・中東情勢を背景とする地政学リスクの高まり等、経済の先行きに関しては極めて不透明な状況が続いております。

当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、人手不足を背景とする自動化・省力化を企図した設備投資や成長分野への研究開発投資が底堅く推移する中、当社の主要ユーザーである自動車業界では、世界的な脱炭素化の流れを受け、EVや燃料電池等の次世代自動車に係る開発やADAS・自動運転の技術開発には引き続き積極的な投資が見込まれております。また電子・電機業界では、様々な分野で電子化・デジタル化の流れが加速しており、5Gに関連する社会インフラの整備や、IoT等の投資の拡大が引き続き期待されております。しかしながら、世界的な景気減速懸念等を背景に、設備投資の執行にやや慎重な動きがみられ、当社の受注にも一部に影響が生じました。

このような状況下、当社グループは、パーパス「計測技術で社会に貢献」、ビジョン「テクニカル商社への転身」を掲げた企業理念に基づき、中期経営計画の最終年度として、計測機器を主体とするコアビジネスの強化に加え、事業領域の拡大を企図した成長戦略を遂行いたしました。具体的には、次世代自動車市場、ADAS・自動運転市場、IoT市場、次世代通信5G市場を4つの重点市場と捉え、理化学、エンジニアリング、EMC、受託試験、インテグレートという5つの事業を推進すると共に、グローバル展開の強化を図ってまいりました。

この結果、個別では売上高は89,317百万円（前年同期比1.6%増）となり、粗利益率が前年同期比0.5%向上したことから、売上総利益は前年同期比672百万円増加しました。経費面では、人的資本投資や経営基盤強化のためのシステム関連投資等を積極的に行い、またコロナ禍からの営業活動の本格稼働に伴う出張費や広告宣伝費等も増加しましたが、営業利益は3,412百万円（前年同期比261百万円増）となりました。また、円安に伴う為替差益を273百万円計上し（前年同期は248百万円）、経常利益は3,918百万円（前年同期比325百万円増）となりました。

国内子会社では、校正サービスを請負うユウアイ電子株式会社が堅調な業績を確保し、その他の子会社も低水準ながら利益を確保しました。海外子会社では、中国は春以降の景気減速の影響等から受注は弱含みましたが業績は増収増益を確保し、その他地域も全体として増収増益を維持しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は108,539百万円（前年同期比3.6%増）となりました。営業利益は4,431百万円（前年同期比691百万円増）、経常利益は4,809百万円（前年同期比813百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,947百万円（前年同期比42百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,952百万円増加し、66,063百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,511百万円増加し、56,652百万円となりました。現金及び預金が524百万円減少いたしましたが、受取手形及び売掛金が1,051百万円、商品及び製品が783百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて440百万円増加し、9,410百万円となりました。投資有価証券の増加等により、投資その他の資産が合計で524百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,430百万円増加し、36,016百万円となりました。支払手形及び買掛金が781百万円、未払法人税等が295百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,680百万円減少し、1,847百万円となりました。繰延税金負債が400百万円増加いたしましたが、長期借入金が2,113百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,202百万円増加し、28,198百万円となりました。利益剰余金が配当金の支払により925百万円減少いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を2,947百万円計上したことにより2,022百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて506百万円減少し、7,611百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは3,604百万円の収入（前年同期は96百万円の支出）となりました。これは主として、売上債権の増加額696百万円、棚卸資産の増加額829百万円を、税金等調整前当期純利益4,867百万円が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは764百万円の支出（前年同期は1,240百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出357百万円、出資金の払込による支出266百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3,542百万円の支出（前年同期は1,450百万円の収入）となりました。これは主として、短期借入金の減少額1,650百万円、長期借入金の返済による支出1,509百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	37.3	40.9	40.7	39.3	41.4
時価ベースの自己資本比率(%)	15.0	21.1	27.8	34.5	41.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	3.2	2.1	—	—	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	43.2	59.1	—	—	38.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 2022年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①基本的な考え方

当社は、業績・財務状況等を総合的に勘案し継続的かつ安定的な配当を実施すること、連結の配当性向35%程度を目標とすること、を配当政策の基本方針としております。

②当期の配当決定に当たっての考え方

当期の配当につきましては、中間配当を35円といたしました。

当期の業績は、厳しいマクロ環境下で連結売上高は当初計画を下回りましたが、引き続き増収増益を確保いたしました。内部留保の蓄積が進み自己資本比率は安定的に推移していること等も踏まえ、2023年5月11日に公表いたしました「2023年3月期決算短信」に記載の通り、期末配当を45円とさせていただき予定であります。

従いまして、当期の年間配当は、中間配当35円、期末配当45円の年間80円、前期比5円の増配となる見込みであります。

2025年3月期の配当につきましては、引き続き、業績・財務状況等を総合的に勘案し、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。なお、2025年3月期は、成長戦略や経営基盤強化に係る戦略的な投資等に伴い当期純利益は減益となる見通しですが、自己資本が着実に積み上げられていること等を踏まえ、株主の皆様へ引き続き積極的な還元を図るべく、中間配当40円、期末配当42円の年間配当82円、と引き続き増配を予定しております。

今後も業績の向上による利益確保に努めるとともに、株主様への積極的な利益還元を検討してまいります。

(5) 今後の見通し

今後につきましては、我が国及び各国の金融政策転換による経済への影響や、中国経済の停滞長期化懸念、緊迫化する中東情勢等に伴う地政学リスクの高まり等、当社を取り巻くマクロ環境は混沌とした状況が続く見通しであります。こうしたリスクが当社に影響を及ぼす懸念がある一方、昨今の賃上げにより景気の回復が見込まれるうえ、成長分野への研究開発・設備投資は引き続き堅調に推移する見通しであります。当社が関係する自動車業界においては、脱炭素化に向けたEVや燃料電池等の次世代自動車に係る開発や、ADAS・自動運転の技術開発には引き続き積極的な投資が見込まれております。また電子・電機業界においても、DXの実現に向け電子化・デジタル化の更なる進展が想定され、5G関連やIoT等の分野において引き続き積極的な投資が見込まれております。

当社グループでは、2030年を見据えた成長戦略「INNOVATION2030（2020年6月公表）」の第2期として、新たな中期経営計画「INNOVATION2030 Ver. 2.0」を本日公表しました。直近3年間の中期経営計画「INNOVATION2030 Ver. 1.0」で構築した経営基盤を礎に、更なる進化を図ってまいります。具体的には前中期経営計画で推進した成長市場への事業領域の増強や、お客様へのシステム提案力の強化、中国・アジアから欧米へと展開するグローバルビジネスの拡充等を通じて、中長期的な成長を目指してまいります。また、社員を最大の資産と考える経営方針に基づき、当社の企業理念・経営戦略に資する人材の確保や社員のスキル、モチベーション向上に向けた人的資本投資を引き続き積極的に行うと共に、中長期的な企業価値向上を見据えたシステム関連投資等も継続し、経営基盤も強化してまいります。

今後も、成長戦略遂行による収益力増強と経営基盤強化の両立を目指し、業界のリーディングカンパニーとして企業価値向上を図る所存であります。

通期の連結業績見通しにつきましては、マクロ経済環境の不透明感は高まっておりますが、新たな中期経営計画の初年度として、売上高1,100億円、営業利益35億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益24億円を想定しています。

ただし、世界的に景気・経済環境が大きく変動する可能性があり、当社グループの業績見込みも大きく変化する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、日本国内の取引先、債権者、株主等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,425,747	7,901,348
受取手形及び売掛金	34,808,157	35,859,883
電子記録債権	4,299,742	4,094,814
商品及び製品	4,433,463	5,216,792
仕掛品	108,553	265,667
原材料及び貯蔵品	143,435	124,842
その他	3,029,189	3,266,242
貸倒引当金	△108,213	△77,562
流動資産合計	55,140,075	56,652,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,718,400	3,694,040
減価償却累計額	△840,101	△904,657
建物及び構築物(純額)	2,878,298	2,789,382
車両運搬具	257,405	279,621
減価償却累計額	△194,596	△201,218
車両運搬具(純額)	62,808	78,403
工具、器具及び備品	2,701,851	2,845,013
減価償却累計額	△1,763,270	△2,016,063
工具、器具及び備品(純額)	938,581	828,949
土地	2,155,064	2,210,618
リース資産	635,464	633,827
減価償却累計額	△374,340	△332,945
リース資産(純額)	261,124	300,881
建設仮勘定	3,040	82
有形固定資産合計	6,298,917	6,208,318
無形固定資産		
ソフトウェア	282,844	269,711
ソフトウェア仮勘定	48,168	71,133
リース資産	9,969	6,511
その他	56,854	57,473
無形固定資産合計	397,836	404,830
投資その他の資産		
投資有価証券	1,436,575	1,707,052
関係会社株式	26,919	17,226
関係会社出資金	18,431	18,431
長期貸付金	1,980	1,500
繰延税金資産	194,177	163,114
その他	657,877	964,051
貸倒引当金	△62,386	△73,527
投資その他の資産合計	2,273,575	2,797,849
固定資産合計	8,970,329	9,410,997
資産合計	64,110,405	66,063,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,797,078	20,578,200
短期借入金	11,137,295	11,095,726
リース債務	116,318	110,226
未払法人税等	671,787	967,728
その他	2,863,538	3,264,244
流動負債合計	34,586,017	36,016,125
固定負債		
長期借入金	3,187,748	1,074,722
リース債務	192,287	231,809
繰延税金負債	38,612	439,513
退職給付に係る負債	109,164	101,430
その他	500	500
固定負債合計	3,528,312	1,847,974
負債合計	38,114,330	37,864,100
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,417,158	1,417,158
利益剰余金	21,595,515	23,617,626
自己株式	△325,591	△642,134
株主資本合計	23,846,252	25,551,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	503,998	637,363
為替換算調整勘定	863,721	1,169,515
その他の包括利益累計額合計	1,367,719	1,806,879
新株予約権	19,739	52,542
非支配株主持分	762,362	787,684
純資産合計	25,996,074	28,198,926
負債純資産合計	64,110,405	66,063,026

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	104,778,430	108,539,433
売上原価	90,985,364	93,073,995
売上総利益	13,793,065	15,465,438
販売費及び一般管理費	10,052,841	11,033,940
営業利益	3,740,224	4,431,497
営業外収益		
受取利息	33,235	42,975
受取配当金	33,294	36,891
仕入割引	43,991	51,137
為替差益	99,627	226,639
補助金収入	45,916	66,003
貸倒引当金戻入額	51,821	20,106
その他	59,620	47,656
営業外収益合計	367,507	491,409
営業外費用		
支払利息	97,535	92,808
持分法による投資損失	10,106	10,744
その他	4,075	9,378
営業外費用合計	111,717	112,931
経常利益	3,996,014	4,809,975
特別利益		
固定資産売却益	2,204	56,730
投資有価証券売却益	96,561	11,502
関係会社株式売却益	-	386
特別利益合計	98,765	68,619
特別損失		
固定資産売却損	82	-
固定資産除却損	2,570	11,445
投資有価証券評価損	69,040	-
特別損失合計	71,693	11,445
税金等調整前当期純利益	4,023,087	4,867,148
法人税、住民税及び事業税	1,132,988	1,537,635
法人税等調整額	21,009	393,072
法人税等合計	1,153,997	1,930,707
当期純利益	2,869,090	2,936,441
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△36,119	△11,082
親会社株主に帰属する当期純利益	2,905,209	2,947,524

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,869,090	2,936,441
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,070	133,365
為替換算調整勘定	376,113	347,854
持分法適用会社に対する持分相当額	395	1,051
その他の包括利益合計	436,579	482,270
包括利益	3,305,669	3,418,712
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,291,495	3,386,683
非支配株主に係る包括利益	14,174	32,029

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,417,158	19,513,779	△31,353	22,058,754
当期変動額					
剰余金の配当			△823,473		△823,473
親会社株主に帰属する当期純利益			2,905,209		2,905,209
自己株式の取得				△294,238	△294,238
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	2,081,736	△294,238	1,787,498
当期末残高	1,159,170	1,417,158	21,595,515	△325,591	23,846,252

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	443,928	537,505	981,434	-	752,848	23,793,037
当期変動額						
剰余金の配当						△823,473
親会社株主に帰属する当期純利益						2,905,209
自己株式の取得						△294,238
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	60,070	326,215	386,285	19,739	9,514	415,539
当期変動額合計	60,070	326,215	386,285	19,739	9,514	2,203,037
当期末残高	503,998	863,721	1,367,719	19,739	762,362	25,996,074

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,159,170	1,417,158	21,595,515	△325,591	23,846,252
当期変動額					
剰余金の配当			△925,413		△925,413
親会社株主に帰属する当期純利益			2,947,524		2,947,524
自己株式の取得				△316,543	△316,543
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	2,022,110	△316,543	1,705,567
当期末残高	1,159,170	1,417,158	23,617,626	△642,134	25,551,820

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	503,998	863,721	1,367,719	19,739	762,362	25,996,074
当期変動額						
剰余金の配当						△925,413
親会社株主に帰属する当期純利益						2,947,524
自己株式の取得						△316,543
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	133,365	305,794	439,159	32,802	25,322	497,284
当期変動額合計	133,365	305,794	439,159	32,802	25,322	2,202,851
当期末残高	637,363	1,169,515	1,806,879	52,542	787,684	28,198,926

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,023,087	4,867,148
減価償却費	591,902	606,441
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△47,400	△19,510
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△21,052	△8,153
受取利息及び受取配当金	△66,530	△79,866
支払利息	97,535	92,808
為替差損益 (△は益)	△23,740	△24,802
固定資産除却損	2,570	11,445
持分法による投資損益 (△は益)	10,106	10,744
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2,122	△56,730
投資有価証券売却損益 (△は益)	△96,561	△11,502
投資有価証券評価損益 (△は益)	69,040	-
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△386
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,154,698	△696,799
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△336,146	△829,786
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,660,990	660,222
未払又は未収消費税等の増減額	266,981	28,746
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,567,398	△160,569
その他の負債の増減額 (△は減少)	820,753	434,989
その他	19,739	32,802
小計	1,247,057	4,857,243
利息及び配当金の受取額	66,913	79,703
利息の支払額	△98,481	△93,013
法人税等の支払額	△1,309,048	△1,246,068
法人税等の還付額	△3,210	6,518
営業活動によるキャッシュ・フロー	△96,769	3,604,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,641	△53,035
定期預金の払戻による収入	105,209	89,290
有形固定資産の取得による支出	△1,249,984	△357,151
有形固定資産の売却による収入	3,290	115,526
無形固定資産の取得による支出	△195,863	△114,040
出資金の払込による支出	-	△266,535
投資有価証券の取得による支出	△37,817	△109,273
投資有価証券の売却による収入	118,001	43,679
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△86,914
貸付けによる支出	△1,500	△500
貸付金の回収による収入	7,170	6,980
その他	26,593	△32,646
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,240,543	△764,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,026,040	△1,650,640
長期借入れによる収入	1,000,000	1,005,500
長期借入金の返済による支出	△1,322,296	△1,509,455
リース債務の返済による支出	△132,580	△139,509
自己株式の取得による支出	△294,238	△316,543
配当金の支払額	△821,567	△924,695
非支配株主への配当金の支払額	△4,659	△6,706
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,450,698	△3,542,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	208,848	195,733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	322,233	△506,554
現金及び現金同等物の期首残高	7,795,749	8,117,983
現金及び現金同等物の期末残高	8,117,983	7,611,429

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議で、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主として、電子計測器類の販売及び修理、校正等を行っており、国内においては当社及び子会社が、中国においては電計貿易(上海)有限公司、その他アジア地域においてはその他の現地法人が、それぞれ担当しております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱う商品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、販売及び修理、校正等のサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」東南アジア等の「その他」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
電子計測機器	33,602,566	5,554,526	2,387,014	41,544,107
製造・加工・検査装置	8,312,466	1,379,234	592,715	10,284,415
電子部品・機構部品	15,743,715	2,612,253	1,122,595	19,478,564
PC及び関連製品	6,754,252	1,120,689	481,607	8,356,549
環境・評価・試験機器	5,782,019	909,914	391,028	7,082,962
画像測定・表面観察	4,336,882	719,591	309,238	5,365,712
その他	9,785,100	2,238,667	642,349	12,666,117
顧客との契約から生じる収益	84,317,003	14,534,876	5,926,550	104,778,430
外部顧客への売上高	84,317,003	14,534,876	5,926,550	104,778,430
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,716,473	358,418	118,457	5,193,349
計	89,033,477	14,893,294	6,045,007	109,971,779
セグメント利益	4,815,695	171,654	330,602	5,317,952
その他の項目				
減価償却費	248,480	262,443	80,978	591,902

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	その他	
売上高				
電子計測機器	34,682,863	6,288,705	2,957,451	43,929,019
製造・加工・検査装置	7,616,774	1,387,235	652,388	9,656,398
電子部品・機構部品	15,468,768	2,817,311	1,324,924	19,611,004
P C及び関連製品	5,556,257	1,011,955	475,902	7,044,114
環境・評価・試験機器	6,134,104	1,057,557	497,348	7,689,010
画像測定・表面観察	4,657,823	848,324	398,949	5,905,098
その他	11,090,245	2,707,311	907,229	14,704,786
顧客との契約から生じる収益	85,206,837	16,118,401	7,214,194	108,539,433
外部顧客への売上高	85,206,837	16,118,401	7,214,194	108,539,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,046,225	154,505	270,375	5,471,107
計	90,253,063	16,272,907	7,484,570	114,010,541
セグメント利益	5,480,768	185,992	632,513	6,299,274
その他の項目				
減価償却費	279,251	272,063	55,126	606,441

- (注) 1 報告セグメントにおける国又は地域は、販売元を基準としているため、日本から海外取引先への直接売上高については、外部顧客への売上高において上記のセグメント区分「日本」に含まれております。
- 2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ、ドイツ
- 3 当社グループでは、資産及び負債は報告セグメント別に配分していないため、記載を省略しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	109,971,779	114,010,541
セグメント間取引消去	△5,193,349	△5,471,107
連結財務諸表の売上高	104,778,430	108,539,433

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,317,952	6,299,274
セグメント間取引消去	24,122	31,852
棚卸資産の調整額	13,266	△16,916
全社費用	△1,615,116	△1,882,714
連結財務諸表の営業利益	3,740,224	4,431,497

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	591,902	606,441	—	—	591,902	606,441

(参考)

海外売上高

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高(千円)	15,467,184	6,692,698	22,159,882
II 連結売上高(千円)	—	—	104,778,430
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.7	6.4	21.1

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	中国	その他	計
I 海外売上高(千円)	16,687,464	7,783,246	24,470,711
II 連結売上高(千円)	—	—	108,539,433
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.4	7.1	22.5

(注) 1 海外売上高における国又は地域は、販売先(市場)を基準としているため、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

2 「その他」の区分に属する主な国又は地域
その他・・・タイ、シンガポール、ベトナム、マレーシア、韓国、台湾、インドネシア、フィリピン、インド、アメリカ、ドイツ

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,179.66円	2,396.37円
1株当たり当期純利益	248.41円	255.47円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	247.00円	253.75円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,905,209	2,947,524
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,905,209	2,947,524
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,695	11,537
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	66	78
(うち新株予約権(千株))	(66)	(78)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めな かった潜在株式の概要	—	2023年8月9日取締役会決 議による第2回新株予約権 新株予約権の数 300個 (普通株式 30,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	受注残高
2024年3月期(千円)	108,539,433	103,511,422	30,613,217
2023年3月期(千円)	104,778,430	116,111,892	35,641,228
増減額(千円)	3,761,003	△12,600,470	△5,028,011
増減率(%)	3.6	△10.9	△14.1